

テーマ	小口現金、当座預金								
学籍番号								氏 名	

1. 次の一連の取引を仕訳しなさい（二勘定制）。なお、当座預金の前月繰越額は ¥100,000 であり、当座預金借越限度額は ¥300,000 である。

- (1) 山口商店に対する買掛金の支払として小切手 ¥80,000 を振り出した。
- (2) 広島商店から商品 ¥100,000 を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
- (3) 岡山商店の売掛金 ¥150,000 を回収し、直ちに当座預金とした。
- (4) 小切手を振り出し、現金 ¥100,000 を引き出した。
- (5) 島根商店に商品（仕入原価 ¥50,000）を ¥75,000 で販売し、代金は送金小切手で受け取り、直ちに当座預金とした。
- (6) 取引銀行より当座借越額に対する利息 ¥1,500 を当店当座預金口座より引き落とした旨の連絡を受けた。

	借方	貸方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		

2. 次の取引について仕訳を示しなさい。

- (1) 用度係に対して小払資金として小切手 ¥30,000 を振り出して前渡しした。当店ではインプレスト・システムを採用している。
- (2) 週末につき、用度係から次のとおり支払明細報告を受け、直ちに小切手を振り出して資金の補充を行った。

消耗品費 ¥5,000 交通費 ¥8,500 雑費 ¥2,400

	借方	貸方
(1)		
(2)		

授業の感想など	
---------	--